

広報つばめ

Tsubame 

2023

7

No.387



TSUBAME CAMP

オールツバメのキャンプ
やってみませんか？

特集：この夏の激アツなスポット

6月1日にオープンした道の駅 ソライロ 国上のキャン
プフィールドとRVパーク、開館50周年を迎える燕市産
業史料館を紹介します。この夏のレジャーやお出かけの
参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。

キャンプをするなら 国上山



自然とあそぶ、最適な空間が誕生

道の駅SORAIRO国上に宿泊可能な「キャンプフィールド」と車中泊に利用できる「RVパーク」が誕生しました。「自然と遊ぶ、道の駅」をコンセプトに昨年7月にリニューアルオープンした道の駅は、アウトドアブームを背景に旅やドライブの休憩スポットだけでなく、自然が満喫できる滞在型拠点に進化しました。

ペットの同伴も可能で、天然温泉「てまりの湯」や国上山トレッキングなどのアクティビティ、遊具のある公園で子どもと一緒に遊ぶなど、利用者はさまざまな楽しみ方をすることができます。自然の空気に包まれて、家族や友人、一人でもゆったりと過ごすのに最適な空間となっています。



※RVパークとは、日本RV協会が『快適に安心して車中泊が出来る場所』を提供するために定めた条件を満たす車中泊施設のことです。



利用方法

■定休日
毎月 第2・4月曜日
※てまりの湯の休館日と同じ

■予約方法
「てまりの湯」に電話で予約
☎ 0256・97・1755
詳細は二次元コード▶



施設の概要



CAMP FIELD

- 利用料金 4,000円～5,000円(サイト料金+てまりの湯入館チケット2枚)
- サイト数 1番～9番 合計9サイト ※サイトにより料金が異なります。
- 利用可能人数 1区画につき6人まで(それ以上場合は複数区画利用)
- チェックイン 正午から午後9時まで ■チェックアウト 午前11時
- 設備 ゴミ処理対応可 / 水道あり / 炭・灰ゴミ捨て場あり / 炊事場あり / ペット可能

RV PARK

- 利用料金 2,500円(RVパーク利用料(電源付き)+てまりの湯入館料1枚)
- 車体 長さ7m未満の車両
- 利用可能台数 11台(10v 15Aまで)
- チェックイン 午後1時から9時まで ■チェックアウト 午前11時
- 設備 オーニングなどの展開は区画内のみ可 / 発電機不可 / 直火によるたき火などは禁止 / 火花禁止 / エリア内禁煙

CAMP



タープの張り方を教えてもらい、キャンプ会場を設営。タープやイス、テーブルは全て燕の製品です。



野菜などの食材は、燕産を使用。施設内にあるファーマーズマーケットで購入することができます。



調理に使用するために火おこし、薪割り体験。施設には炭捨て場もあるので、後片付けも簡単です。

高校生のひとこと感想

ポップなカラーでオシャレキャンプに必須アイテム！



■カラシセラ 300
●株式会社新越ワークス
カラフルな樹脂製セラカップ。全8色で、大人数でも自分の器がわかりやすい。重ねて持ち運びも簡単。

高校生のひとこと感想

いろんな使い方ができる。写真映えも最高！



■アイアンシェルフミニ
●スワロー工業株式会社
セラカップ、アルコールストーブ、アルコールストーブ用マルチ五徳をセットして、ミニキッチンとして使用可能。

高校生のひとこと感想

保冷効果が抜群！氷が溶けないからずーっと美味しい。



■サーモスアウトドアシリーズ
真空断熱ジョッキ ROD-008
●株式会社サーモス
アウトドア仕様のジョッキ。ステンレス製魔法びん構造なのでおいしさ長持ち。

高校生のひとこと感想

これで作った野菜のアヒージョが最高に美味しかった！



■メタルセラボール
●有限会社片力商事
混ぜる・煮る・炒めるを1台でこなす万能セラボール。家庭でも使用できるIH設計のグッズ。

特集：この夏の激アツなスポット



燕市役所まちあそび部が実践
オールツバメで
楽しい空間をつくってみた

高校生が主体となり、燕市にある資源を使いながらさまざまな活動をしている燕市役所まちあそび部。そのまちあそび部が、市内でつくられたキャンプギアや食材をメインに使ってみるキャンプ企画「オールツバメキャンプ」を、オープンしたてのキャンプフィールドで実践しました。

ここがポイント



誰もが楽しめる手軽な場所



あたけ やすし
阿竹 康至 さん
道の駅SORAIRO 国上飲食部責任者の阿竹さんに施設の楽しみ方を聞きました。

新たにオープンしたキャンプフィールドとRVパークは、「もつと気軽にキャンプを楽しみたい」「キャンプの日でもゆったりお風呂でくつろぎたい」「そんなライトキャンパーの希望を叶えてくれます。また、充実した設備が整っており、ヘビーキャンパーも満足いただける場所となっています。」

道の駅の敷地内にあるため、地元の農産物などの食材や、燕製のキャンプグッズは売店で購入可能。飲食のテイクアウトもでき、最低限の荷物で気軽に利用できるところが特徴です。

利用者には天然温泉「てまりの湯」のチケットが付くので、温泉も楽しむことができます。

国上山の麓の自然豊かな環境で、快適なキャンプをお楽しみください。

良いモノに触れ
燕市の産業のルーツを学びたい

こじま ゆうり
小嶋 悠凜 さん
燕市役所まちあそび部メンバーの小嶋さんに、キャンプ企画の感想を聞きました。



「オールツバメキャンプ」は、私たちがまだ知らないまちの魅力を学び、高校生の目線で市内の新しい楽しみ方を発見し、それらをSNSなどを情報発信するために企画しました。

使用したキャンプ道具は、どれもオシャレで機能的なモノばかり。私は特に、ポップな色のセラカップや、分割式でコンパクトに持ち運びできるアルミ製のお箸がとても気に入りました。キャンプという一つのイベントの中に、たくさんのメイド・イン・ツバメの良さを感じられたことに、「私の地元、燕ってスゴイ！」と思いました。

そして、キャンプを通じ、ものづくりのまちの技術の高さと、社会のトレンドにあった柔軟性を体感することができました。そんな燕市の産業がどのように始まり、現代に至るまでどのようにして発展したのか調べてみたいと思いました。

そうだ、燕市産業史料館に行こう。

●燕市大曲 4330 番地 1 ☎ 0256・63・7666



燕市の産業のルーツを学ぶなら、ものづくりのまち燕の金属加工産業の歴史を伝えている燕市産業史料館へ行ってみましょう。
これからの季節は、子どもたちの夏休みの自由研究にもピッタリ。家族みんなで、ふるさとの歴史を改めて学んではいかがでしょうか。

02 ものづくりを体験する

体験工房館では、全国でも珍しい金属加工の体験ができます。一番人気は、金鍍を使って純銅タンブラーに鍍目模様をつける体験。所要時間は約30分です。世界に一つのだけの純銅タンブラーをその場で作り、持ち帰ることが可能です。ほかに、20種類以上の色から選べるチタン製スプーンの酸化発色体験や錫のぐい呑みづくりなど、盛りだくさんの体験があなたを待っています。産業史料館で金属産業の歴史を学び、見学してから、体験するより面白さを感じることができます。

体験工房館のメニュー

- ▶ 純銅タンブラー鍍目入れ
- ▶ 錫ショットグラス・錫ぐい呑み鍍目入れ
- ▶ 錫ぐいのみ製作体験
- ▶ 錫の小皿づくり体験
- ▶ チタン製スプーン酸化発色

※ほか、期間限定の体験メニューも有り



体験料などの詳細はこちら▶



03 燕市産業史料館 50周年

燕市産業史料館は、8月1日(火)で開館50周年を迎えます。記念事業として、7月28日(金)〜9月18日(祝)にかけて特別企画展「クブルムの花嫁のセカイ展」を開催し、体験型イベントや記念講演会の開催を予定しています。また、8月26日(土)に開催される、燕市役所まちあそび部の主催イベント「まちあそびフェス」にあわせて、8月26日(土)・27日(日)の二日間は無料で開館します。ぜひ、燕市産業史料館へお越しください。

50周年事業の詳細は、決定次第、燕市産業史料館のホームページに掲載します。▶



※特別企画展の詳細は13ページ参照



燕市産業史料館の歴史

燕の金属産業のルーツや変遷を学ぶ場所として、市内企業の有志の活動や寄付が基となり、当時では、珍しい「産業」という文字が使われた博物館として、1973年に開館しました。

- 本館 1973年竣工 / 2019年リニューアル。産業史の原点を紹介。
- 別館 1984年竣工 / 日本有数のキセルコレクション。企画展示室も併設。
- 新館 2008年竣工 / 金属洋食器・ハウスウェア・世界のスプーンを展示。
- 体験工房館 2019年竣工 / 金属加工のさまざまな技術体験ができる施設。

01 ものづくりの奥深さを知る

燕市は、全国に知られる金属加工産地です。江戸時代から、ものづくり一筋に技術を磨いてきた400年以上の歴史があります。そのルーツを楽しく知ることのできる、全国でも珍しい産業をテーマとした博物館が燕市産業史料館です。
館内には、地形に由来する金属産業の成り立ちや、現在に至るまでの歴史背景。美術工芸品として高い評価を得ている鍍起銅器。鍍金分野で人間国宝に認定された玉川宣夫さん（燕市名誉市民）の木目金作品。日本一のキセルコレクションに世界のスプーン館。燕の金属加工技術が紹介されているコーナーなどわかりやすく展示されています。